

株式会社ビアン  
代表取締役 吉田洋之様

母 青沼文がおよそ9年の長きにわたって大変お世話になり、本当にありがとうございました。

看取り介護期間に入ってから皆さまの心のこもった献身的な介護のおかげで、98歳にて本人の希望通り正に眠るように天寿を全うすることができました。そのうえご丁寧な香典まで頂戴し恐縮しております。

母がもえぎ三鷹上連雀で生活するようになったのは、2014（平成26）年7月1日でした。それ以来、草花の世話をしたり、包丁で野菜を切ったり、洗濯物をたたんだり、母はできることをさせていただきました。薬を指示通りに服用することなど本人にとって難しいことは皆さまに助けをいただいていたことができませんでした。神代植物公園へのお出かけ、料理長とのイトーヨーカドーへの買い物も母にとっては楽しかったに違いありません。さらに花火大会や、お祭りでおみこしが来るなど地域の方々との交流もあり、母にとってはもえぎでの生活がとても合っていたと思います。

母は「もえぎはいいところだ。ここにいれば心配することは何もない」とよく言っていました。そのもえぎ三鷹上連雀で、大好きな草花の世話などをして過ごし、皆さまに温かく看取り介護をしていただくなか、天寿を全うすることができ、家族として何と感謝していいかわかりません。

吉田社長様のご健勝をおいのりするとともに、貴社がもえぎでの生活が必要な方々のため益々運営が順調に進みますようお願い申し上げます。

なお、これまでの感謝の気持ちとして別便にて心ばかりの品をお送りいたしましたのでご笑納いただければ幸いです。

2023（令和5）年4月28日

青沼郁夫  
真由美